

様式第2号（第4条、第5条関係）

消防用設備等特例適用申請書【記載例】

① 〇年 〇月 〇日				
(宛 先)				
静岡市消防長（ ② 消防署長） ③				
申請者 住所 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番〇〇号				
氏名 〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇				
(設計者) 住所 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番〇〇号				
氏名 〇〇設計事務所 〇〇 〇〇				
消防法施行令第32条の規定により、特例の適用を受けたいので、次のとおり申請します。				
特例を受けようとする 消防用設備等の種類		④ 自動火災報知設備 等		
防火 対象 物	所 在 地	⑤ 静岡市〇〇区〇〇町〇〇番〇〇号		
	名 称	⑤ 〇〇ビル（電話） 000 - 0000 - 0000		
	主 要 用 途	⑥ 複合用途	内 装 仕 上	⑦ 石膏ボード 12.5 mm
	構 造	⑧ 鉄骨造	階 数	⑧ 地上3階建て
	建 築 面 積	⑧ 〇〇㎡	延 べ 面 積	⑧ 〇〇㎡
建 築 同 意 （ 受 付 ） 年 月 日 番 号		⑨ 令和 〇 年 〇 月 〇 日		
申請 事項 及び 理由 等	⑩ 当該建物は、以下のため、自動火災報知設備を免除したい。 1 延べ面積が500㎡未満 2 特定用途（物品販売店舗）は1階のみの使用 3 特定用途の面積が150㎡未満 4 特定用途から主要な避難口に容易に避難できる			
＊ 受 付 欄		＊ 経 過 欄		

(注)

- 申請者が法人の場合は、申請者欄には法人の名称及び代表者氏名を記入してください。
- 防火対象物の見取図、配置図、各階平面図等申請内容が判別できる図書を添付してください。（同意申請書等で確認できる場合を除く。）
- ＊欄には、記入しないでください。

- ① 届出を消防署へ提出する日付を記入してください。
- ② 防火対象物を管轄する署（葵、駿河、千代田、清水、港北、日本平、島田、吉田、牧之原のいずれか）を記入してください。
- ③ 届出者の方及び設計者の方の住所（法人の場合、法人住所）及び氏名を記入してください。
- ④ 特例を受けようとする消防用設備等を記入してください。
- ⑤ 防火対象物の所在地、名称及び電話番号を記入してください。
- ⑥ 防火対象物の主要用途を記入してください。
※例 飲食店、共同住宅、物品販売店舗等
- ⑦ 防火対象物の内装仕上げを記入してください。
- ⑧ 防火対象物の構造、階数、建築面積及び延べ面積を記入してください。
- ⑨ 建築同意が行われた日付を記入してください。
- ⑩ 申請事項及び理由等を記載してください。

※記載例では、消防法施行令第 32 条を適用し、自動火災報知設備を設置しないことができる要件を記載してあります。対象物によって申請事項及び理由等は異なりますので、間違いえないよう記入をお願いします。